

議員全員協議会会議録

1 開会日	令和6年2月6日 午後1時30分 開会 午後2時57分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	吉川 重雄 二宮加寿子 橋本 秀彦 鈴木たまよ 亀倉 弘美 玉虫志保実 竹内恵美子 鈴木 京子 石川 則男 清田 文雄 高橋 英俊 毛利 泰輔 おかみゆき 庄子 幸太
4 説明員	町側出席者 池田 町長、鈴木 副町長、熊澤 教育長 齋藤 参事（政策担当兼子育て支援対策本部担当） 佐野 政策総務部長、大槻 教育部長 宮崎 総務課長、片倉 危機管理課長
5 職務のため出席した職員	局 長 岩本 清嗣 書 記 木村 公哉
6 その他	一般傍聴 なし

■町長あいさつ

- ・2/13 から3月議会定例会が始まる。議案審議等よろしく願います。
- ・能登半島地震にかかる職員派遣について、消防職員は1/9～25まで延21名を緊急消防援助隊神奈川大隊として石川県輪島市に派遣し山間部の捜索・救助活動や火災現場の捜索活動に従事、事務職員は、1/9～延3名を国の「応急対策職員派遣制度」により神奈川県チームとして石川県羽咋郡志賀町に派遣し、罹災証明発行事務や給水・支援物資の配付作業などに従事した。

○被災地への職員派遣について報告（危機管理課長）

- ・私（危機管理課長）は1/19～26の県・市町村職員合同チームで派遣された。
- ・派遣された志賀町は震度7を記録し大規模な被災家屋が多い。液状化もありライフラインは打撃を受け、水道が止まり給水車で対応。ブルーシートをかけている家も多い。震災から3週間後の派遣だったが、生活の再建は始まったばかり。罹災証明の発行事務を行なった。被災者のニーズは刻々と変わっている。応用力が必要と感じた。

※主な質疑

- ・応用力とは何か
⇒行政職員として多種多様なニーズに対応する力が必要。
- ・全壊、半壊はどのくらいか。
⇒数は不明だが古い家は全壊が多くみられたが、比較的新しい家は見た目は大丈夫そうだった。
- ・消防の活動は過酷だが、PTSDなどの対策は大丈夫か。
⇒そのような報告は受けていない。
- ・必要とされる物資は特にあるか。
⇒スーパーが再開されるなど物資はある。生活再建に向けた動きが大きくなっているので今後はお金が必要になると感じた。

○その他の質疑

※町立小学校のいじめ問題について

- ・大磯町町立小学校の卒業アルバム掲載の件といじめ調査アンケートの件について議員から問題提起され、町側は、保護者の意向を酌んだ上で調整を進めていく、と回答した。

※広報掲示板について

- ・広報掲示板の掲載基準について議員から問題提起され、町側は、使用許可基準に基づき許可しているが、疑念を持たれる部分について整理・協議し、今年度中に方向性を整理し議会に報告する、回答した。

■議題

(1) 各委員会等の行事報告・予定について（別紙）

(2) 主な報告事項

① 委員長等からの報告

○議会運営委員会 **高橋委員長**

1月31日（提出予定議案、提出された陳情の取扱い、総括質疑、予算特別委員会、6月定例会の会期予定、議会改革の検討事項、議会報告会の開催、その他）

2月6日（提出された陳情の取扱い、一般質問の時間割）

○総務建設常任委員会 **竹内委員長**

1月19日 協議会（大磯町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例、大磯町職員の育児休業等に関する条例の一部改正、令和6年度税制改正大綱に伴う大磯町町税条例の一部改正、大磯駅前広場の整備）

1月31日 協議会（公金出納等に係る金融機関の取扱いの変更等、消防庁舎耐震補強可能性調査委託、大磯町地域公共交通計画（案））

○福祉文教常任委員会 **清田委員長**

1月17日 協議会（大磯町立大磯幼稚園の公私連携幼保連携型認定こども園への移行）

1月24日 協議会（大磯町手数料条例の一部改正、令和6年度国民健康保険財政の基盤安定化を図るための諮問に対する答申、大磯町障がい者福祉計画（案）、第九期大磯町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）（介護保険条例の見直し）、大磯町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正、大磯町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正、大磯町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正、大磯町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正）

1月30日 協議会（大磯町営住宅管理条例の一部を改正する条例、大磯町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正、大磯町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正、大磯町立大磯幼稚園の認定こども園化意見交換会の実施結果、大磯町自殺対策計画の改訂、大磯町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例、大磯式部活動）

○議会だより編集委員会 **庄子委員長**

1月18日（第217号の編集）

1月19日（第217号の正副委員長校正）

○第二次新庁舎整備事業特別委員会 **竹内委員長**

1月31日（新庁舎整備事業設計施工一括発注方式事業者選定アドバイザー業務委託）

② 監査委員からの報告 **玉虫監査委員**

1月22日 例月出納検査

2月5日 定期監査（危機管理課・大磯中学校）

③ 1月26日 神奈川県町村議会議長会 議長・副議長・事務局長合同研修会
（研修内容：町村自治体の防災対策と議会、議員の役割） **吉川議長、二宮副議長**

④ 1月29日 湘南地区町村会 幹部職員研修会
（研修内容：仕事が少しだけ楽しくなる話） **吉川議長**

⑤ その他 なし

(3) 協議事項

① 令和6年度第1回議会報告会について

※議長から、日程についての報告があった。

日時 大磯地区（保健センター） 5/18（土） 午前10時から

国府地区（国府支所） 5/21（火） 午後6時から

- ・開催の準備については、議会報告会推進委員会を組織し、副議長が委員長となって協議・調整を進めていくこと、その協議結果について3月の全協で報告することとした。

② 令和6年能登半島地震・被災地への支援について

※前回（1/16全協）の議論の概要と調査した内容について事務局から報告があった。

- ・協議の結果、義援金を議員各位から集め、合計15万円を日赤大磯町分区（分区長：大磯町長）に託し、希望としては石川県に送金することになった。

③ その他 なし

(4) 事務局からの報告

① 議員研修会について

日時：3月22日（金）午前10時～ 第1委員会室

内容：ソーラーシェアリングについて

講師：合同会社小田原かなごてファーム 社長 小山田 大和 氏

- ・事前質問を受け付け、事前に講師に渡すことになった。
- ・従前どおり、町長にも案内し、関係職員の出席を促すこととした。

② 令和5年度 3月補正予算（議会費）について

- ・政策総務部長ヒアリングにより、事業内の流用で対応することを報告。

③ 総括質疑：2月22日（木）、通告書受付：2月15日（木）9時～12時

④ 議会活動状況（令和5年版）について

- ・冊子が配付された。

⑤ その他

- ・お茶菓子代の徴収が依頼された。

(5) その他

- ・議会改革の推進事項のうち、防災対策のメンバーに玉虫議員が加わることになった。
- ・3月定例会の町長による施政方針演説は、今回から事前に演説口述が机上配付されることになった。
- ・議長から、会議等の資料の紛失や会議等への持参を失念する事例が散見されていることについて、議員各位に注意喚起がなされた。

※次回の議員全員協議会は、3月14日（木）午後1時30分から開催
